

# 平成27年第4回大野城市議会9月定例会一般質問通告

○本会議3日目（一般質問）

平成27年9月16日 午前9時30分（於 議 場）

氏 名	件 名
井上 正則	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道路の安全確保について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市民の安全を守る道路面下の空洞調査について</li> </ol> </li> <li>2. 災害時の対策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 災害用マンホールトイレ設置について</li> </ol> </li> </ol>
河村 康之	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発達障がい児（疑いのある子どもも含む）とその家族への支援について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 支援と相談の取り組みについて</li> </ol> </li> <li>2. 多目的トイレの設置状況について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 多目的トイレの実態について</li> </ol> </li> <li>3. 障がい者の就労と賃金の助成について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 障がい者の就労実態について</li> </ol> </li> </ol>
大塚 みどり	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもの育ちにやさしいまちづくりについて               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 特別支援学級の支援体制について</li> <li>(2) 小学校入学用品について</li> </ol> </li> </ol>
松崎 正和	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 留守家庭児童保育所（学童保育所）について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 来年4月から学童保育の対象が6年生までに拡大されるが、増員数をどの程度見込んでいるか</li> <li>(2) 厚生労働省は、この学童拡充に関して「放課後児童クラブガイドライン」を示しているが、現在の施設でそのガイドラインに対応できるのか、特に、夏・冬・春の長期休み期間はどうか</li> <li>(3) 低学年と高学年では、保育と指導という形で、おのずとその対応が変わってくると思うがどう考えるか</li> <li>(4) 特に高学年については、これまで大きな役割を果たしてきた、キートスクラブの運営を参考とすべきと思うがどうか</li> <li>(5) 来年度以降の学童保育業務委託の債務負担が今議会に提案されているが、その予算額の算出根拠は</li> </ol> </li> <li>2. 小中学校への空調設備の設置について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 未整備の学校へのエアコン設置が決まったようだが、いつ決まったのか、また、その整備計画は</li> <li>(2) あれだけ議論をした議会には何の事前説明もないがなぜか</li> </ol> </li> <li>3. (仮称)大野城心のふるさと館建設について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 施設建設に対する市民の理解が全く進んでいないように思えるが、このことについてどう考えているか</li> <li>(2) 今議会に予定されていた施設建設のための補正予算の計上がないがなぜか、また、議会には何の説明もないがなぜか</li> <li>(3) つくば市の総合運動公園建設の白紙撤回や宗像市の新体育館建</li> </ol> </li> </ol>

氏 名	件 名
	<p>設の規模縮小など、市民の意思を反映しての見直しが行われている。</p> <p>市民が主役の市政というのであれば、ふるさと館建設の賛否を問う住民投票を実施してはどうか</p>
松田 美由紀	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生活困窮者自立支援事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市の事業実施体制について</li> <li>(2) 関係団体との連携体制について</li> <li>(3) 必須事業（自立相談支援事業）について</li> <li>(4) 任意事業について</li> <li>(5) 任意事業の広域連携について市の考えは</li> </ol> </li> <li>2. 住み慣れた地域で安心して生活できる社会づくりについて <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 住宅セーフティネット法の国・地方公共団体の責務として賃貸住宅の供給の促進を図るための必要な施策の実施および賃貸住宅に関する情報提供・相談の実施に関する施策とあるが、本市の住宅確保要配慮者に対する取り組みはどのようになされているか</li> <li>(2) 本市の住宅確保要配慮者に対する公的賃貸住宅の供給の促進について</li> <li>(3) 本市の住宅確保要配慮者に対する民間賃貸住宅への円滑な入居の促進について</li> <li>(4) 居住支援協議会の設立について</li> </ol> </li> </ol>
平井 信太郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 家庭から出るごみの出し方について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 現在、本市におけるごみの出し方についてはどのような収集手順になっているか</li> <li>(2) 不燃ごみの出し方についての課題はあるか</li> <li>(3) 今後の不燃ごみの出し方について</li> </ol> </li> </ol>
白石 重成	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康保険医療費の抑制対策について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市の平成26年度特定健診の現状</li> <li>(2) 医療費抑制への市の取り組み内容と成果</li> <li>(3) データヘルスの活用について</li> <li>(4) ヘルスケアポイントの検討について</li> </ol> </li> <li>2. JR大野城駅西口市有地の有効活用について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 職員による活用提案後の取り組み</li> <li>(2) 民間活用の検討</li> </ol> </li> </ol>

○本会議 4 日目（一般質問）

平成27年 9月17日 午前 9 時 30分（於 議 場）

氏 名	件 名
森 和也	<ol style="list-style-type: none"><li>1. まちぴか市民運動について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 始まった経緯は</li><li>(2) 現在の登録人数は</li><li>(3) 登録人数の想定数と登録目標数、登録人員を増やす施策は</li><li>(4) 問題点・課題は</li><li>(5) 登録者等に対するごみ袋の継続的な供給は</li><li>(6) 迷惑行為防止重点地区の指定について</li><li>(7) 公共のごみ箱の設置は</li></ol></li><li>2. 一般廃棄物処理について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) ごみ処理の流れは</li><li>(2) ごみ発生量等の現状は</li><li>(3) ごみの減量化、再生利用等への取り組みと現状は</li><li>(4) 紙おむつの分別・リサイクルについて</li></ol></li></ol>
井福 大昌	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 未就学児の遊び場について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 未就学児が遊ぶことができる全天候型の屋内施設、またはサービスはどのようなものがありますか</li><li>(2) 施設の概要について</li><li>(3) 利用者(保護者)からの要望やフィードバックは、どんなものがありますか。 また、それらへの対応状況を教えてください</li><li>(4) 利用者(保護者)の育児に関する悩み相談などを施設でうけることは可能ですか</li><li>(5) 西鉄高架下の空間の有効利用として、未就学児の遊び場となる施設を新たに設置することはできませんか</li><li>(6) 先進地視察の事例について</li></ol></li></ol>
中村 真一	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 振り込め詐欺について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 本市の消費生活センターでの相談状況について</li><li>(2) 筑紫地区（春日署、筑紫野署管内）における振り込め詐欺の状況について</li><li>(3) 振り込め詐欺関連の被害防止対策は</li><li>(4) 金融機関や警察等の関係機関との連携体制は</li></ol></li><li>2. 消防団について<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 本市の消防団員の状況について（過去3年）</li><li>(2) 条例定数の推移について</li><li>(3) 現状における課題は</li><li>(4) 今後の消防団員の人員確保について</li></ol></li></ol>

氏 名	件 名
松下 真一	1. 今後の財政運営について (1) 教育予算について (2) 子育て支援予算について (3) 自治体財政の課題について
清水 純子	1. 地域生活支援事業について (1) 意思疎通を図るための支援事業、手話通訳、要約筆記について (2) 手話通訳者、要約筆記者の人材養成と、要員の確保は、どのように考えているのか (3) 要約筆記に必要な機材について (4) 社会生活上必要不可欠な用務とは (5) 手話通訳・要約筆記者の派遣について (6) 頸肩腕症候群やメンタルストレスなど、健康診断について 2. 女性の就労支援について (1) 再就職のための支援について (2) 男女共同参画に関する人材リストの作成状況について
松崎 百合子	1. 戦後70年、平和への取り組みについて (1) 非核・平和都市宣言後の本市の主な取り組みについて (2) 本年度の平和への取り組みについて (3) 本市の戦争の被害状況はいかがなものだったのか (4) 本市の戦争遺跡、市民の体験、その他について、記録の掘り起し、保全、市民への情報提供、啓発はどのようになされているか (5) 市と市民の実行委員会方式で平和の集いを開催していくことについて (6) 市民参加の方式で、市と戦争との関わり、体験者の証言等を掘り起し記録していく取り組みについて (7) その成果を保管・展示し、教育や啓発に生かすための平和資料館の設置はいかがか。(仮称)大野城心のふるさと館に、平和資料館の設置について。仮称「ふるさと館」に、平和資料館の機能の位置づけてみてはいかがか 2. 子どもの貧困防止について (1) 子どもの貧困率は16.3%、特にひとり親家庭では54.6%（平成25年国民生活基礎調査）。本市の子どもの貧困率や貧困状況はいかがか (2) 「子供の貧困対策に関する大綱」の指標にそった本市の指標はいかがか (3) 子どもの貧困防止のためどのような施策が行われているか。今後の計画はいかがか (4) 専門家と市民参加で子どもの貧困対策プランやモデル事業の検討が必要では